

海岸長寿命化計画策定業務(水門・樋門・陸こう)積算歩掛

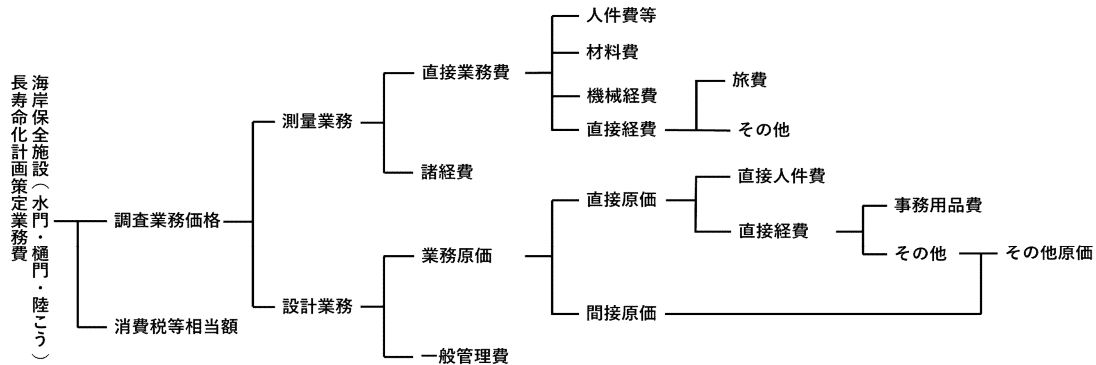
本歩掛は、海岸保全施設(水門・樋門・陸こう)における長寿命化計画書作成のための初回点検診断等における委託業務歩掛であり、港湾・漁港請負工事積算基準書(赤本)において、新歩掛が掲載されるまでの暫定歩掛とする。なお、適用時期は令和4年7月1日からとする。

また、当該歩掛に定めのないものについては、港湾・漁港請負工事積算基準(長崎県)及び設計業務等標準積算基準書(長崎県)によるものとする。

1-1 適用の範囲

港湾、建設海岸における海岸保全施設(水門・樋門・陸こう)の長寿命化計画策定業務を委託する場合に適用する。

1-2 積算価格の構成



1-3 積算方法

海岸保全施設(水門・樋門・陸こう)長寿命化計画策定業務は次式によって積算する。
海岸保全施設(水門・樋門・陸こう)長寿命化計画策定業務

$$= (\text{測量業務}) + (\text{設計業務}) + (\text{消費税相当額})$$

$$\text{測量業務} = (\text{直接業務費}) + (\text{諸経費})$$

$$\text{設計業務} = (\text{直接原価}) + (\text{その他原価}) + (\text{一般管理費})$$

2 経費

2-1 諸経費

海岸保全施設(水門・樋門・陸こう)長寿命化計画策定業務における「3-1 計画準備」「3-2 打合せ協議」「3-3 一次点検」「3-4 二次点検」「3-5 年点検」を測量業務とし、それに伴う諸経費は、港湾・漁港請負工事積算基準書 第3部 第2編 1節 2-4諸経費「別表第1」により直接業務費(成果検定費を除く)ごとに求めた率を当該直接業務費(成果品検定費を除く)に乗じて得た額とする。

2-2 その他原価・一般管理費

海岸保全施設(水門・樋門・陸こう)長寿命化計画策定業務における「4-1 調査結果とりまとめ」「4-2 長寿命化計画書作成」「4-3 報告書作成」を設計業務とし、それに伴うその他原価・一般管理費は、第3部 第1編 2-2業務委託料の積算によるものとする。

3 直接業務費

3-1 計画準備

打合せ報告（業務実施計画書の作成、事前協議（保安部手続き含む）、報告書納品説明など）に要する費用を計上する。

複数施設を同時発注する場合も1式として計上する。

【計画準備】

1式当り

名称・規格	単位	数量	摘要
技師A	人	0.50	
技師B	人	1.00	
技師C	人	2.00	
技術員	人	2.00	

3-2 打合せ協議

点検診断等について打ち合わせ・報告を行うもので3回分計上する。（事前協議・中間報告・最終報告）

複数施設を同時発注する場合も1式として計上する。

【打合せ協議】

1式当り

名称・規格	単位	数量	摘要
技師B	人	1.50	
技術員	人	1.50	

3-3 一次点検

水門・樋門・陸こうの土木構造部分の異常の有無や、障害発生状況を把握するための目視点検を行う。

点検方法は「海岸保全施設維持管理マニュアル 令和2年6月」（国土交通省）P37を基本として実施する。

【土木構造物（水門）】

2施設当り

点検位置：堰柱・翼壁・胸壁、カーテンウォール、門柱、操作室（操作台）、前面海底地盤、水叩き、基礎工

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【土木構造物（水門・小規模）】

4施設当り

点検位置：堰柱・翼壁・胸壁、カーテンウォール、門柱、操作室（操作台）、前面海底地盤、水叩き、基礎工

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【土木構造物（樋門）】

4施設当り

点検位置：周辺堤防、翼壁、胸壁、門柱、函体、操作室（操作台）、水叩き、しゃ水工、しゃ水壁、継手

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【土木構造物（陸こう）】

10施設当り

点検位置：胸壁、床版

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

3-4 二次点検

3-4-1 二次点検(簡易な計測)

一次点検において変状が確認された施設を対象に、一次点検の項目の変状における規模の把握をするために実施する。

点検方法は「海岸保全施設維持管理マニュアル 令和2年6月」（国土交通省）P43を基本として実施する。

【土木構造物（水門）】

1施設当り

点検位置：堰柱・翼壁・胸壁、カーテンウォール、門柱、操作室（操作台）、前面海底地盤、水叩き、基礎工

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【土木構造物（水門・小規模）】

2施設当り

点検位置：堰柱・翼壁・胸壁、カーテンウォール、門柱、操作室（操作台）、前面海底地盤、水叩き、基礎工

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【土木構造物（樋門）】

2施設当り

点検位置：周辺堤防、翼壁、胸壁、門柱、函体、操作室（操作台）、水叩き、しゃ水工、しゃ水壁、継手

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【土木構造物（陸こう）】

5施設当り

点検位置：胸壁、床版

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

3-4-2 二次点検(詳細な計測)

一次点検において変状が確認された施設を対象に、詳細に変状を把握するために必要な場合は実施する。

点検方法は「海岸保全施設維持管理マニュアル 令和2年6月」(国土交通省) P43を基本として実施する。

当歩掛りの適用範囲は「詳細な計測一覧」P50の点検方法が潜水調査にかかる部分のみであり、はつり試験やコア採取等その他の項目は長崎県の「海岸保全施設長寿命化計画策定業務積算歩掛」を使用する。

【土木構造物(水門)・潜水調査】

1 施設当り

点検位置：前面海底地盤、基礎工

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
潜水士・ダイバー	人	1.00	深度10m未満・雑材料対象
潜水補助員・ダイバー	人	1.00	深度10m未満・雑材料対象
上廻り員	人	1.00	雑材料対象
水中電話	台	2.00	
水中カメラ	台	1.00	
雑材料	%	1.00	

3-5 年点検

水門・樋門・陸こうの設備部分(扉体、戸当たり等)の異常の有無や、障害発生状況を把握するための点検を行う。

点検方法は「海岸保全施設維持管理マニュアル 令和2年6月」(国土交通省) P55を基本として実施する。

【設備(水門)】

1 施設当り

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	2.00	運転2h
測量主任技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師	人	2.00	雑材料対象
測量技師補	人	2.00	雑材料対象
測量助手	人	2.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【設備(水門・小規模)】

2 施設当り

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量主任技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【設備(樋門)】

2 施設当り

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量主任技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	1.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

【設備(陸こう)】

5 施設当り

名称・規格	単位	数量	摘要
ライトバン運転	日	1.00	運転2h
測量技師	人	1.00	雑材料対象
測量技師補	人	1.00	雑材料対象
測量助手	人	2.00	雑材料対象
雑材料	%	1.00	

4 直接原価

4-1 調査結果とりまとめ

水門・樋門・陸こうの点検結果（チェックシート）について、「海岸保全施設維持管理マニュアル 令和2年6月」の点検結果記入シートを整理し、判定結果を記入する。

【調査結果とりまとめ（水門）】			1 施設当り
名称・規格	単位	数量	摘要
技師B	人	0.50	事務用品費対象
技師C	人	0.50	事務用品費対象
技術員	人	1.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり

【調査結果とりまとめ（水門・小規模）】			2 施設当り
名称・規格	単位	数量	摘要
技師B	人	0.50	事務用品費対象
技師C	人	0.50	事務用品費対象
技術員	人	1.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり

【調査結果とりまとめ（樋門）】			2 施設当り
名称・規格	単位	数量	摘要
技師B	人	0.50	事務用品費対象
技師C	人	0.50	事務用品費対象
技術員	人	1.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり

【調査結果とりまとめ（陸こう）】			5 施設当り
名称・規格	単位	数量	摘要
技師B	人	0.50	事務用品費対象
技師C	人	0.50	事務用品費対象
技術員	人	1.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり

4-2 長寿命化計画書作成

「海岸保全施設維持管理マニュアル 令和2年6月」（国土交通省）に沿って水門・陸こう等にかかる内容を計画書として取りまとめる。

土木構造物の点検において一次点検のみ実施の場合と一次点検・二次点検を同時に実施した場合に分かれるため、対応する歩掛りを適用する。

【一次点検のみ実施の場合】			10 施設当り
名称・規格	単位	数量	摘要
技師A	人	1.00	事務用品費対象
技師B	人	1.00	事務用品費対象
技師C	人	2.00	事務用品費対象
技術員	人	3.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり

【一次点検・二次点検を同時に実施した場合】			5 施設当り
名称・規格	単位	数量	摘要
技師A	人	1.00	事務用品費対象
技師B	人	1.00	事務用品費対象
技師C	人	1.50	事務用品費対象
技術員	人	2.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり

4-3 報告書作成

業務概要等を記載し、報告書として取りまとめる。（点検結果、維持補修方法等は海岸長寿命化計画書でとりまとめているため、重複する記載は不要とする。）

記載項目は、下記の項目を記載する。

- ・契約内容（担当者、委託場所、委託工期、数量総括表、準拠図書、適用基準）
- ・点検調査方法（点検・調査方針、点検・調査頻度、点検・調査内容などを簡略的に記載）
- ・開口部諸元情報（地区海岸別の開口部一覧表、位置図を本体の海岸保全施設の平面図に位置を旗揚げする。一覧表と整合できるよう整理する。）

1式当たり

名称・規格	単位	数量	摘要
技師B	人	0.50	事務用品費対象
技師C	人	1.00	事務用品費対象
技術員	人	1.00	事務用品費対象
事務用品費	%	1.00	1施設当たり